

# くにたち 公民館 だより



発行  
 国立市公民館  
 〒186-0004  
 国立市中1-15-1  
 ☎ 042-572-5141  
 FAX042-573-0480  
 休館日：毎週月曜日

## 3.11以後のメディア問題と、 市民によるメディアづくりを学ぶ

—連続講座「市民による市民のためのメディア研究」—

参加者募集中！



【第4回】講師：上杉隆さん  
多くの事例が紹介されました

この講座はマスメディアへの信頼のゆらぎやソーシャルメディアの普及などを受け、これからのメディア・リテラシーや「市民メディア」のあり方を考えていくことを目的に1月から開催しています。参加者の家坂平人さんと本山君江さんに、これまでの講座報告と受講して感じたこと、今後への期待を書いていただきました。

■ 私たちの問題意識【家坂】

市民は既存のメディアから必要な正しい情報を得ているか？ 自身の答えはNOでした。それはなぜか？

3・11以後、新聞やテレビなどのマスメディアから、私たちは「正しい」情報を受け取ってこられたのだろうか？むしろインターネ

ットや口コミを通じて得ることのできた情報のほうが、「信頼できた」経験があるのでは？ また、私たちは情報の「受け手」でなければならぬのか？ 「送り手」になることもできるのでは？

こうした疑問や問題意識は、少なくない市民が感じているのではないのでしょうか。

この講座では、これまで数回にわたっていくつかのテーマを深める中で、私の問題意識との間の合致点と相違点に気付かされると同時に、他の参加者の多様な問題意識にも遭遇することができました。以下では、まずこれまでの講座の内容を簡単に紹介します。

(次頁へ続く)

市民による市民のためのメディア研究〈第6回〉

## 続・くにたち市民メディア構想会議

—わたしたちがメディアをつくるなら—

講師 白石 草はじめ(OurPlanet-TV代表、一橋大学等講師)

地域におけるメディア実践のあり方を参加者の皆さんと議論する市民会議の第二弾。ゲスト講師はインターネット放送の先駆者であり、各地でメディアづくりのワークショップ講師も務める白石草さんを引き続きお招きします。国内外の市民によるさまざまな情報発信の試みに学びながら、国立らしい「市民メディア」を共に考えてみませんか。今回からの参加も大歓迎！

〈白石さんの本〉『メディアをつくる』(岩波書店)、『ビデオカメラでいこう』(七つ森書館) ほか多数

とき 9月1日(土) 昼2時～5時  
 ところ 公民館 地下ホール 定員 50名(先着順)  
 申込先 8月9日(木) 朝9時～  
 公民館 ☎ (572) 5141

■ これまでの講座を振り返って

【家坂 本山】

第1回「これからの報道と市民のリテラシー」では、メディア・ジャーナリズムを俯瞰する視点から、「記者クラブ制度」が内包する問題、権力の監視や公正性から見た報道姿勢、基本である「取材」の不十分さ、さらには従前にはないジャーナリズムの倫理という視座が提示されました。これらを踏まえて、提示された情報を正しく読み取り理解する能力を身につけることの重要性について考えさせられました。

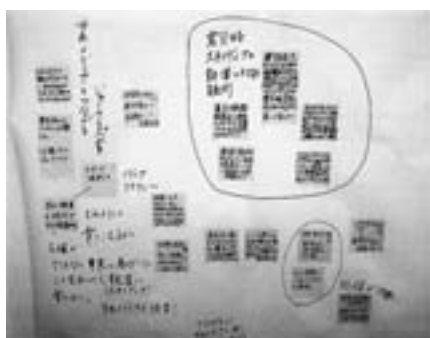
第2回「オンナ・コドモ」のジャーナリズム」では、圧倒的な「権力側」視点の報道から「オンナ・コドモ」で表象されるいわゆる社会的「弱者」の視点からの情報に送り手・受け手の双方が視座の重点を移すことよって、ジャーナリズムの新たな地平が切り開けるといふ、新鮮で深い考察の糸口を与えられました。

第3回「市民メディアの現状と課題」では、講師の下村さんのお話の後、大きく3つのテーマで分類、いくつかのグループに分かれて参加者どうしの意見交換をしました。全体の質疑などでは出づらような、きめ細かい意見が出るのが、少人数グループ分けのいいところ。同じグループで一緒だった学生さんからは、驚く話も聞け

回	日時	テーマ	講師
1	1月18日(水)	これからの報道と市民のリテラシー—マスメディア・ジャーナリズム再考—	藤田 博司 (元上智大学、元共同通信社記者)
	1月25日(水)	第1回のふり返り・講座準備会	—
2	2月15日(水)	〈オンナ・コドモ〉のジャーナリズム—3.11以後の報道から考える—	林 香里 (東京大学、ジャーナリズム・マスメディア研究)
	2月22日(水)	第2回のふり返り・講座準備会	—
3	4月8日(日)	市民メディアの現状と課題—多様なメディア社会の実現に向けて—	下村 健一 (内閣審議官、市民メディア・アドバイザー)
	4月11日(水)	第3回のふり返り・講座準備会	—
4	6月21日(木)	報道と情報発信のこれから—ソーシャル・メディアの可能性—	上杉 隆 (元ジャーナリスト)
	6月27日(水)	第4回のふり返り・講座準備会	—
5	7月29日(日)	くにたち市民メディア構想会議—市民がメディアの主役になるために—	白石 草 (OurPlanet-TV 代表、一橋大学等講師)
	8月1日(水)	第5回のふり返り・講座準備会	—

\*これまで講座で取り上げたテーマ・講師

第3回では、震災報道や市民メディアの可能性について議論しました



ました。一体ふだん情報をどこから入手するのか。それ自体が変わりつつある。知りたい情報を知りたい時に、好きな場所で、好きな時に入手する。今やパソコンの前に留まることすらしない環境での情報収集。今どきの学生の話はなかなか聞ける機会がないので、新鮮でした。

「二つの場所で時間と問題意識を共有する」、自分以外の人々の意見にも耳を傾け、「議論しながら自問自答して、いろんな角度から物事を考える」。こんなことの繰り返しから、初めて情報の受け取り方、発信のしかたは、成長していくのではないか。そう考えさせられる貴重な機会となりました。

第4回「報道と情報発信のこれから」では、劣化した報道・ジャー

ナリズムの現状からメディアは存在しなくてもジャーナリズムは存在しないとの論点が導き出され、多様なソーシャル・メディアに新たな可能性が見いだせるとの結びに希望を感じることができました。

■講座後の「ふり返り・講座準備会」【本山】

国立市公民館の講座には初めて参加しましたが、とてもユニークだと思ったのは、毎回講座の後にふり返り会・講座準備会を行い、参加者一人ひとりの感想、要望など、市民の声を柔軟に吸い上げながら、その後の講座に反映させていくという運営方法です。

自分たちの声が反映されるといふことは、参加者の意識向上にもなりました。またさまざまな世代、立場を超えた参加者どうしの意見交換は、刺激になるような気がしました。意見の違いを認め合いながら、煮詰めていく。それそのものがある種のワークショップのような感覚でした。

より意味のある講座に発展させていくためにも、一方的な発信ではない、主催者側と参加者が共につくる講座にしていく必要があります。それがまさに「市民による市民のための講座」と言えるのではないのでしょうか。ぜひもっと多

くの方にも知っていただき参加して欲しいです。

■今後への期待【本山】

これまでを大きくまとめると、メディアやジャーナリズムを市民の手に取り戻すことが大きな課題として提起されているように思います。この意味で、今後は一層充実した内容の、市民の実践的な成果をも期待できるような講座の展開が望まれます。

そのためには、もっともっとうり返り・講座準備会に、さまざまな世代、立場の市民が多く集う機会になっていったらいいと思います。同じモノサシ、同じ関心など、お互いに価値観が同じとは限らないからこそ、いろいろな角度で、立場で、物事が見えてくる。特に、これからの社会を担っていく学生をはじめとする若者たちが、積極的に関わりたくなるような講座になっていくって欲しいと思います。

自分の声を、世代を超えて共有する。そうした意見交換は、とても大切な気がします。今後の講座の展開に期待し、広く参加を呼びかけたいと思います。

\*この講座は、今後毎月1回程度のペースで開催していく予定です。ぜひご参加ください。

# 男性の料理教室

= 子どもと作るふわふわハンバーグ =

今回は子どもが大好きなハンバーグを作りましょう。ハンバーグをふわふわにするにはちょっとしたコツがあります。ほかにスープ、トマトのマリネ、ごはん、冷たいデザートを作ります。

皆さんと一緒に楽しく昼ごはんを作りましょう！  
※子どもと保護者(父・祖父など)のペア形式で行います。

講師 北川 みどり (管理栄養士)

とき 8月19日(日)朝10時～1時

ところ 福社会館 3階料理講習室

定員 子どもと保護者 12組(先着順)

費用 1組 1300円(予定額)



※8月17日(金)までに公民館へお支払いください。お支払いのない場合はキャンセル扱いになります。  
受付時間:朝9時～夕5時(月曜日以外)  
食材購入後のキャンセルは実費を負担していただきます。精算は教室の当日に行います。

持ち物 エプロン、頭巾(タオルでも可)、筆記用具、  
ポリ袋(ゴミ持ち帰り用)

申込先 8月7日(火)朝9時～  
公民館☎(572)5141

## くにたち地域活動入門

私たちの暮らしている国立で、あなたの経験やチカラを活かしてみませんか。

「地域活動」とは何なのかを学ぶことから始め、自分にできる活動を探していく講座の続編です。

国立には地域活動が活発に行われてきた歴史があり、現在も多くの方がそれぞれに合った活動をされています。

今このまちが抱えている課題とは、どのようなものでしょうか。また、その課題に対して私たちはどのように関わっていくことができるのでしょうか。一人ひとり、自分に合った活動を探してみましょう。

回	日時	テーマ	講師
1	9月11日	くにたちの地域活動の歴史を知る	町村 敬志 (一橋大学)
2	9月25日	〈パネルディスカッション〉 くにたちで活動している人・団体を知る	活動報告者
3	10月16日	〈ワークショップ〉 自分にできることは何か、考える	村上 徹也 (市民社会コンサルタント)

とき いずれも火曜日 夜6時半～8時半

ところ 公民館 3階集会室

定員 30名(先着順)

申込先 8月7日(火)朝9時～  
公民館☎(572)5141

〈子ども向け夏休み自由研究 in南市民プラザ〉

## わくわく化学実験!

～万華鏡を作ろう～

講師 「くにたちヤッホー☆広場」の皆さん

夏休み本番! 学校や家ではできない科学実験に挑戦してみませんか。

今回は光の屈折を学ぶために万華鏡を作ります。筒を回すだけでコロコロ形が変わる不思議な見え方はどのような理由で起こるのでしょうか。また、万華鏡以外にも光の屈折を利用したものはあるのでしょうか。実験を通してみんなで楽しく学びましょう。

講師は「くにたちヤッホー☆広場」で活動している大学生の皆さんです。各自専攻している専門領域をいかして、実験をサポートしていただきます。

\*「くにたちヤッホー☆広場」とは…教師を目指す大学生によるボランティア団体です。毎回、子どもたちと遊ぶさまざまなイベントを企画しています。

とき 8月22日(水) 昼2時～4時半

ところ 南市民プラザ 多目的ホール

対象・定員 小学生 15名(先着順)

費用 300円(材料費と保険料)

申込先 8月8日(水)朝9時～  
公民館☎(572)5141



■南市民プラザへの行き方■

- ① JR南武線矢川駅より徒歩約20分
- ② コミュニティバス「くにっこ」泉コース「くにたち南市民プラザ」バス停下車
- ③ 立川バス「国立泉団地」行き終点で下車、または「国立操車場」行き「国立泉団地入口」下車、徒歩5～10分

〈図書室のつどい〉

## 子どもの無縁社会

つながりが希薄化した社会で翻弄される子どもたち

お話し 石川 結貴 (ノンフィクション作家)

無縁社会と聞くと、高齢者などの単身世帯の問題をイメージされるかもしれませんが、しかし、親子や子どもを見守る地域でも“気付かない”、“気にかけていない”、“知ることができない”…そんな関係が問題となっています。社会的弱者である子どもが、つながっているようで希薄化している人間関係にどのように翻弄されているのでしょうか。

石川さんは家族や子育て、児童虐待、教育問題を綿密に取材し、現場の声をメディアなどで発表されています。

今回は子どもの現状を知り、私たちがどのようにして寄り添っていけるのかをご一緒に考えていきましょう。

〈石川さんの本〉

『ルポ子どもの無縁社会』(中央公論社)、『家族は孤独でできている』(毎日新聞社)ほか多数

とき 9月8日(土)朝10時半～12時

ところ 公民館 3階講座室 \*ご自由においでください。

# 第51回 国立市民体育祭

主催 国立市体育協会加盟団体  
後援 国立市教育委員会 くにたち文化・スポーツ振興財団

## 秋季軟式野球大会

とき 9月2日(日)～10月14日(日)  
の日曜日(雨天順延)  
ところ 多摩川河川敷公園野球場  
資格 市内在住・在勤者で編成されたチーム  
主将会議 8月7日(火)夜7時  
総合体育館2階会議室  
新規加入チームは事前に左記へ。  
連絡先 天田(577) 6203

## ソフトテニス大会

とき 9月2日(日)朝9時～  
一般及びシニア男女  
10月21日(日)朝9時～  
予備日10月28日(日)  
ところ 広場テニスコート  
試合 ダブルス個人戦  
資格 市内在住・在勤・在学・連盟会員  
参加費 1人500円(中学生無料、高校生200円)  
受付 中学男女8月18日(土)締切、一般及びシニア10月6日(土)締切  
申込先 国立市ソフトテニス連盟  
連絡先 加藤(572) 4728

## ソフトボール大会

とき 一般男子の部 9月16日(日)～11月4日(日)の日曜日  
小学生の部 9月9日(日)  
同予備日 9月16日(日)  
ところ 谷保第三公園  
代表者会議 8月18日(土)  
小学生の部 夜6時  
一般男子の部 夜7時  
総合体育館2階会議室  
連絡先 土橋(576) 4552

## 硬式テニス大会

種目 女複B 9月8日(土)、男複B 9月9日(日)、女複A 9月15日(土)、男複A 9月16日(日)、男壮年単・女単 10月6日(土)、ジュニア 10月7日(日)、混合複B 10月13日(土)、男単B 10月14日(日)、混合複A 10月20日(土)、男単A 10月27日(土)  
各種目共通予備日 11月4日(日)・11日(日)・18日(日)・25日(日)  
ところ 広場コート  
資格 市内在住・在勤・在学・連盟加入者。複は一人該当で可。壮年は当年で50歳以上。  
参加費 一般 千500円

## 少年野球大会

とき 9月9日(日)～12月2日(日)の日曜日・祝日  
ところ 処理場上部グラウンド  
一部(小学5、6年生) 二部(小学4年生以下)  
申込先 佐伯(572) 7063

## 水泳大会

とき 9月23日(日)朝9時～4時  
ところ 総合体育館 室内プール  
資格 市内在住・在勤・在学・在クラブ者  
参加制限 一人2種目以内(ただしリレー、一般男女400m、チャレンジカップは除く)  
参加費 個人 1種目300円、リレー 1チーム千円  
※小学生の参加費は無料  
受付 8月25日(土)、26日(日)  
いずれも昼1時半～4時  
総合体育館ロビー。小中学

生の参加は父母の承諾書が必要(要印鑑)。電話による申込みは受付けません。申込書は事前に総合体育館ロビーに置いてあります。※いずれも男女種目・年齢区分

	自由形	平泳ぎ	背泳ぎ	バタフライ	個人メドレー	リレー	メドレーリレー
小学1・2年生	25m				100m		
小学3・4年生	50m				200m		
小学5・6年生	25m				100m		
中学/高校/一般	25m				100m		
40歳以上	100m				100m		
60歳以上	400m				100m		
チャレンジカップ	100m				100m		
一般	400m				100m		
リレー※	※4名の合計年齢が160歳以上・240歳以上が参加条件。						

## サッカー大会

■一般の部  
とき 11月11日(日)～12月2日(日)の日曜日  
ところ 河川敷公園サッカー場で構成されたチーム。  
資格 ①18歳以上の在住・在勤者  
②日本サッカー協会認定の審判資格保持者を3名以上登録できること。

③スポーツ保険に加入していること。  
④ユニフォームを正副2式所有のこと。  
参加費 1チーム1万5千円  
申込方法 ハガキにチーム名、代表者名、連絡先を明記して左記住所へ送付  
申込先 〒186-0001 国立市北1-1-7 内堀一博 宛  
締切 8月25日(土)着まで  
問合せ 内堀(577) 3248  
■少年の部  
とき 9月23日(日)～11月4日(日)の日曜日  
ところ 河川敷公園サッカー場及び市内小中学校校庭  
資格 ①国立市サッカー協会少年部登録チーム及び市内小学校チーム、②選手を11名以上登録できること、③大人の責任者が引率できること。引率は学生不可  
参加費 1チーム500円  
申込方法 左記に電話にて  
締切 8月25日(土)  
申込先 内堀(577) 3248

## バレーボール大会

■女子の部(9人制)  
9人制女子一般規則に準ずるが、ボールは4号球を使用する。  
とき 10月14日(日)朝9時～  
ところ 総合体育館  
抽選会 9月28日(金)夜7時  
連絡先 矢口(245) 2319  
■男子の部(6人制)  
とき 9月30日(日)

**総合体育館**  
 連絡先 佐土原(575) 7661  
 以下は男女共通  
 参加資格 連盟加盟チーム及び市内在住・在勤・在学者(高校生以上)により構成されたチーム  
 参加費 加盟チーム 2千500円  
 未加盟チーム 7千円  
 ※詳細は各連絡先まで

**市民ゴルフ大会**

とき 9月13日(木)  
 ところ 武蔵カントリークラブ 豊岡コース  
 参加資格 市内在住・在勤者・役員が認めた方  
 競技方法 18ホールストロークプレー(新ペリア方式)  
 登録費 2千500円  
 プレー費 1万8千740円  
 募集人員 100名(先着順)  
 問合先 時田(575) 1188

**バドミントン大会**

とき 10月7日(日)朝9時  
 ところ 総合体育館  
 資格 市内在住・在勤・在学者  
 種目 一般男女ダブルス(一部・二部・三部)  
 参加費 1ペア 2千円  
 申込受付 総合体育館 会議室  
 9月22日(土)夜6時~7時  
 連絡先 丹野(576) 8852  
 明田(575) 2372

**陸上競技選手権大会**

とき 10月21日(日)朝9時

(雨天決行)  
 ところ 一橋大学陸上競技場  
 種目 一般男子(13種目) 100・200・400・800・1500・5000・10000m(35・40歳以上)、400mリレー、走幅跳、走高飛、砲丸投、円盤投  
 一般女子(8種目) 100・200・400m、5000m(40歳以上)、400mリレー、走幅跳、走高飛

**日本拳法大会**

とき 9月16日(日)昼1時  
 ところ 総合体育館 第二体育室  
 試合 空乱撃・実乱撃  
 種目 空乱撃(小学生・中学生・一般)、実乱撃(一般)  
 資格 市内在住・在勤・在学者  
 参加費 500円、小学生無料  
 受付 郵送のみ 9月13日締切  
 連絡先 〒186-0001 国立市北2-10-6 関口巳之吉(572) 7454

**剣道大会**

とき 10月28日(日)朝9時~5時  
 ところ 総合体育館 第一体育室  
 試合 小学生基本の部(会員)、小学低学年・高学年の部、中学男子・女子の部、高校の部、市内中学団体戦  
 参加資格 市内在住・在校者  
 参加費 国立剣道連盟会員以外は1人500円(当日受付に)  
 申込先 9月9、16、23の日曜日朝9時~12時。五小体育館の国立剣道連盟稽古時(大会当日受付不可)  
 問合先 網谷(574) 8214  
 主管 国立剣道連盟

**アควアスロン大会**

とき 11月3日(土・祝)  
 ところ 総合体育館及びその周辺  
 種目 小学生低学年の部  
 スイム50m・ラン1km  
 小学生高学年の部  
 スイム100m・ラン2km  
 中学生の部  
 スイム200m・ラン3km  
 高校生の部及び一般の部  
 スイム400m・ラン4km  
 親子の部A(低学年)  
 スイム50/100m・ラン1km

**卓球大会**

とき 11月4日(日)朝9時  
 ところ 総合体育館  
 種目 ①小学生・中学生・高校生以上39歳以下・40代・50代・60代・70代以上男女(リーグ戦)  
 ②一般(トーナメント戦)  
 年代別参加者は重複可。

**ミニテニス大会**

とき 12月9日(日)朝9時~5時  
 ところ 総合体育館  
 資格 市内在住・在勤・在学者  
 種目 男女・男女  
 参加費 1人千円(保険代含む)  
 申込受付 10月31日(水)まで  
 申込先 横山(080)(105) 8711

**第57回 くにたち市民文化祭**

◎ 合同いけ花展のお誘い

10月20日(土)、21日(日)に「合同いけ花展」を開催します。個人・グループを問いません。参加をお待ちしています。

打合せ会

とき 8月28日(火)朝10時半~12時半  
 ところ 公民館 3階講座室  
 連絡先 安丸☎(573) 2112

◎ 市民総合美術展にご出品ください!

12月4日(火)~12月9日(日)

◆会場…公民館 1階ロビー(写真)、地下ホール(絵画・工芸)、3階講座室(工芸・書・拓本)

出品申込 11月16日(金)~18日(日)

受付場所 公民館 3階小集會室

受付時間 朝10時~夕5時

\*詳しくは公民館等で配布のチラシをご覧ください。

事務局 公民館☎(572) 5141

《市民交流ロビー・涼み処の音楽会》  
ヘルマンハープ・コンサート



演奏とお話 アンサンブルりんのね (演奏グループ)

公民館では夏の節電対策の一環として、7月～9月末までの期間、市民交流ロビーを活用して“市民涼みの広場”を開設しています。そこで今回は、涼しい音楽を共に楽しむロビーコンサートを開催します。

演奏はヘルマンハープのグループです。ヘルマンハープとは、今から25年程前に、ドイツの農場主ヘルマン・フェー氏がダウン症の息子さんにも弾けるようにと、願いを込めて作った小型のハープです。五線譜が読めなくても演奏ができ、奏でる喜びを誰もが楽しむことができるバリアフリーの楽器として幅広い年齢層に親しまれています。

ロビー横の「喫茶わいがや」の冷たい飲み物と共に、ヘルマンハープの癒しの音色で涼みませんか。

※このイベントは青年室メンバー有志との共同企画です。

と き 9月8日(土) 昼2時～3時頃

ところ 公民館 1階市民交流ロビー

\*ご自由においでください。



《多文化共生事業》世界の貧困と私たち 第1回  
世界とつながるフェアトレード学

講 師 渡辺 龍也 (東京経済大学)

食料品や衣類など、近年身近に購入できる機会が多くなったフェアトレード産品。これらはどのような試みを経て生み出され、私たちの手に届くのでしょうか。

今回は途上国の貧困問題や環境問題など、フェアトレードをめぐる背景と現状、これからの課題について学びます。

フェアトレードの理念と実践の先に見える「豊かさ」をご一緒に考えてみましょう。

《渡辺さんの本》『フェアトレード学—私たちが創る新経済秩序』(新評論)、『「南」からの国際協力—バングラデシュグラミン銀行の挑戦』(岩波書店) ほか

と き 8月30日(木) 夜7時～9時

ところ 公民館 3階集会室

定 員 25名(先着順)

申込先 8月8日(水) 朝9時～

公民館 ☎ (572) 5 1 4 1



平和を考える夏 ～講座・催しのおしらせ～

青年室企画【私たちの平和講座】  
戦後世代が向き合う父親・祖父の戦争体験  
～ドキュメンタリー映像とお話から～

お 話 倉橋 綾子

(著書『憲兵だった父の遺したもの』高文研)

大森 淳郎 (NHKディレクター)

上 映 『祖父の戦場を知る』(2006年放映、NHK)

終戦から67年がたち、戦後に生まれた世代は、戦争への「想像力」を失いがちです。この講座では、元日本兵である家族の戦争体験に向き合い、かつての戦争を自分自身にかかわる今の問題として考えてきた倉橋さんのお話と、大森さんの映像作品から学びたいと思います。

倉橋さんの父親は、亡くなる間際に戦争中の自らの行為を謝罪する遺言を残しました。遺言をきっかけに、倉橋さんは父親の戦争体験のみならず、体験を問うことがなかった自分自身の戦後史をも見つけ直していきます。

また、数々の戦争に関するドキュメンタリー番組を手がけてきた大森さんは、倉橋さんのように家族の戦争体験と向き合う戦後世代の姿を映像で記録してきました。

戦争体験者の子ども世代、孫世代である私たちの戦争への向き合い方を一緒に考えてみませんか。

と き 9月2日(日) 昼2時～5時

ところ 公民館 3階講座室

定 員 35名(先着順)

申込先 8月9日(木) 朝9時～

公民館 ☎ (572) 5 1 4 1



《シネボックス 公民館映画会》

『 黒い雨 』

今村プロ＝林原グループ 1989年 白黒123分

監督・脚本 今村昌平 原作 井伏鱒二

脚本 石堂淑朗 撮影 川又昂 音楽 武満徹

出演 田中好子、北村和夫、市原悦子、沢たまき、

三木のり平、小沢昭一、小林昭二ほか

被爆者の悲劇を淡々と静謐な筆致で描いた井伏鱒二の名作を、巨匠・今村昌平監督が映画化した力作。抑制を効かせながらも力感溢れる演出と、深みのある美しいモノクロ映像が静かに戦争の残酷さを訴える。

と き 8月26日(日) 昼2時～

ところ 公民館 地下ホール

定 員 85名(先着順)

\*ご自由においでください。ただし、定員を超えた場合は入場を制限させていただきます。

ほかの平和関連事業 (8月)

① 6日(月)～19日(日)

「ふつうの日になったのか原爆の日」展

② 11日(土) 昼2時～4時 「被爆体験を聞くつどい」

③ 19日(日) 昼2時～4時

「元少年飛行兵 私達の戦争体験」

ところ ①②…公民館1階ロビー、③…公民館地下ホール

問合せ ①③…市民協働推進課 ☎ (576) 2 1 1 1 (代表)

②…公民館 ☎ (572) 5 1 4 1

\*①③の詳細は市報8月5日号をご覧ください。

# ひるば

(8ページにもあります)



朝のラジオ体操、いちっ、にっ、さんっ！—谷保第三公園—

撮影 伴 良子さん (富士見台)

**水泳会員募集 かもめクラブ**  
夏です。初心者の方も泳げる方も一緒に泳ぎませんか。初心者も上級者も4人のコーチの指導を受け、楽しく泳いでいます。男女問わず新会員を募集しています。

日時 毎週金曜日 朝10時～12時  
場所 総合体育館 室内プール  
連絡先 上林(572) 1089

**水泳クラブCFC会員募集**  
健康と体力アップに楽しく一緒に泳いでみませんか。コーチと会員は女性のみです。初級、中級、上級に分かれて指導を受けます。体験大歓迎です。

日時 毎週火曜日 昼12時～2時  
場所 総合体育館 室内プール  
連絡先 奥村(572) 2252

## 詩のワークショップ 第11期

講師 福間 健二 (詩人・首都大学東京教授)  
ゲスト講師 9月15日 鈴木 志郎康 (詩人) 9月29日 井川 博年 (詩人)

詩を書くための実践講座です。日本語のできる人ならだれでも参加できます。経験のあるなしを問わず、自分に対して、そしてこの世界に対して、「新鮮な驚き」を求めている人を歓迎します。

言葉遊びと、現代詩の作品を読むことをとおして、どんなふうにも詩が生まれるのかを確認めます。そして、課題に対して書いた自分たちの作品を読み、感想や意見を出し合います。

今期は、ソネット、6行詩、4行詩といった短い作品の形式についても学びたいと思います。ゲスト講師のお二人には、自作の朗読と詩作をめぐるトークをしてもらいます。

出会いの中に、詩の未来を照らし出す光が生まれる。その瞬間を目撃してください。

とき 9月1日、15日、29日、10月13日、27日、11月10日 (全6回)  
隔週土曜日 昼3時～5時  
ところ 公民館 3階講座室  
定員 30名 (先着順、30名のうち15名まで初めての受講者を優先します)  
申込先 8月7日(火)朝9時～ 公民館☎(572) 5141

### 〈社会体育事業〉

## 「街を・山を歩く」第2回

とき 9月18日(火) ※雨天中止  
集合 谷保駅北口 朝9時  
実施方面 秦野市「弘法山公園」方面  
対象 市内在住、在勤者  
パンフレット 9月3日(月)より市役所3階生涯学習課、公民館、総合体育館、北・南市民プラザで配布します。内容を確認のうえ9月4日(火)～11日(火)にお申込みください。

## 「みんなの水中運動&水泳教室」

とき 9月5日(水)～10月31日(水) 毎週水曜日 朝10時～12時 (全8回) ※10月24日はお休み  
ところ 総合体育館 室内プール 定員 40名  
指導員 国立市スポーツ推進委員 堀 政代 ほか  
対象 市内在住、在勤者 保険料 1日につき150円  
持ち物 水着・水泳帽子・ゴーグル・保険料  
申込み 8月14日(火)～21日(火)朝10時～夕5時 (昼12時～1時は除く) 電話申込み  
社会体育事業の申込み・問合せは、生涯学習課 社会教育・体育担当☎(576) 2107 (直通)まで。

**公民館運営審議会報告**  
7月10日(火) 第28期第21回定例会を開催。委員14名、館長、職員3名、傍聴3名。

**前回の議事録確認**  
○公民館だより編集研究委員会  
7月号の表紙、講座報告「介護短歌はじめませんか」は、参加者の短歌を七夕の短冊風に掲載しているのが工夫されていて面白いとの感想あり。

○社会教育委員の会  
6月19日(火)の定例会は台風のため予定より早めに終了し、次回7月の定例会で再度、答申の内容を確認するとの報告あり。

○東京都公民館連絡協議会

7月15日(日)、委員部会の全体会と第一回研修会を開催、講師は駒澤大学教授の萩原建次郎さん。国立からは委員10名が参加の予定。

○その他  
・9、10月の定例会で第28期公運審の活動のまとめを行う。  
以前意見のあった公運審のあり方についての勉強会を設けることとなった。公運審の役割、委員数、開催回数、選出方法についてグループで話し合い、次回定例会で意見をまとめる予定。  
次回は8月14日(火)午後7時15分から。傍聴歓迎。(久野)



### 今月の公民館 (8月、9月初)

\*印は参加自由、他は事前申込みが必要です。

- 11日 (土) 昼 \* 平和講座「被爆体験を聞くつどい」
- 19日 (日) 朝 男性の料理教室  
「子どもと作るふわふわハンバーグ」
- 22日 (水) 昼 わくわく科学実験!  
「万華鏡を作ろう」
- 26日 (日) 昼 \* シネボックス 公民館映画会  
「黒い雨」今村昌平監督
- 30日 (木) 夜 多文化共生事業  
「世界とつながるフェアトレード学」
- 9月1日 (土) 昼~詩のワークショップ
- 1日 (土) 昼 市民による市民のためのメディア研究  
「続・くにたち市民メディア構想会議」
- 2日 (日) 昼 青年室企画「戦後世代が向き合う父親・祖父の戦争体験」
- 8日 (土) 朝 \* 図書室のつどい「子どもの無縁社会」
- 8日 (土) 昼 \* 市民交流ロビー・涼み処の音楽会  
「ヘルマンハーブ・コンサート」
- 11日 (火) 夜~くにたち地域活動入門

## ひるば

(7ページにもあります)



金環日食の万華鏡

撮影 小原洋一さん (中)

#### 憲法と私たち連続講座 No.38

憲法第二十九条「財産権の保障」について学びます。講師は西川重則さん(ジャーナリスト)。沖縄県民の現状について思いをはせながら共に学びましょう。資料代500円  
日時 8月31日(金)夜6時半~9時  
場所 公民館 3階講座室  
連絡先 実行委 (574) 9210

#### 剣道強化講習会

東京都・国立市・体協のジュニア育成強化事業。小中高生の剣道経験者を募集。受付 8月6日朝9時~12時(五小体育館国剣稽古時)。主管 国立剣道連盟  
日時 8月8日~12日 朝9時~昼3時 五小体育館  
連絡先 網谷 (574) 8214

#### ママ&ベビョガ(もこのや)

一歳未満の赤ちゃんと一緒に参加できます。赤ちゃんに触れ合いながら、リラクセスしませんか。産後の身体のメンテナンスやお友達作りにも。

日時 毎週火曜日 朝10時~11時  
場所 市内の集会所など  
連絡先 三田 (9105) 6680

#### 国立ときわ会へのお誘い

私たち、混声合唱団は一人ひとりの声を大切に全員で一つの唱になるよう、その曲の気持ちを第一としながら毎週楽しく練習しています。あなたもいかがですか。

日時 毎週金曜日 夜7時~  
場所 さんせいホール  
連絡先 鶴岡 (574) 3753

#### グリーンコーラスへのお誘い

和やかな雰囲気の中、老若男女懐かしい曲や新しい合唱曲にも挑戦してハーモニーを楽しんでいます。年に一度施設慰問や発表会にも参加しています。見学にどうぞ。  
日時 毎週水曜日 朝10時~12時  
場所 公民館 地下音楽室  
連絡先 芝野 (577) 1100

### 市民涼みの広場

公民館1階ロビー

9月はコンサー  
トも行います!  
(↓6ページ)



#### 〈サークル訪問251〉 フットサルチーム「ソラーナ」

日曜日の午後、二小の体育館でこのチームの活動を取材させてもらった。

フットサルはサッカーのミニ版と聞いていたが、コートの大ささを見て納得。この広さは、サッカーの6分の1程度か。人数もゴールキーパーを入れて5人。ゴールの大きさも、高さ2メートル、幅3メートルとぐっと小さく、ロングシュートはまず無理。選手交代は自由で何回でも入れる。

さて今日は、国立の他のチームと練習試合。最初は女子中心のチームの対戦。ボールを持った攻撃側の4人がコート内を激しく動き回り、鋭いパスを回しつつ、シュートのチャンスをつかおう。守る側は、このパスを自由に回させ

ず、かつシュートを決めさせないでこのボールを奪い、攻撃に転じようとする。

サッカーと違いオフサイドが無いので、相手ゴール間際の双方の駆け引きは、サッカー以上にめまぐるしい。こんな小さなゴールにシュートが決まるのかなと思っていたが、正確でスピードのあるパス回しと速い動きで、ゴール前でフリーになる。サイドからの味方のセンターリングをそのままシュートで決まり。

代表の磯和明さんによれば、「サッカーに比べ、コートが小さく、人数も半分なので、全員が常にボールにかかわることになり楽しい。結構激しく動くのでバテるが、交代も自由できるのでOK」とのこと。

このチームは、4年ほど前に小学生のサッカークラブのコーチ・親が集まってできた。メンバーは30代から40代が主体で、一部中高生がいる。男性15名女性5名程度初心者から中級者レベルで、皆で楽しみながら活動している。ちなみに「ソラーナ」とは「陽だまり」という意味。活動日は週末(主に日曜の午後)で月に3回程度。

新メンバーを募集中とのこと。  
連絡先 磯 (3258) 6711

〈文・写真 石垣 章〉



左すみを狙ってシュート!